

## 【NEWS RELEASE】

2021年2月26日

各位

株式会社三井住友銀行

日本機設工業株式会社に「SMBC働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、日本機設工業株式会社（代表取締役社長：胡中秀俊）に「SMBC働き方改革融資」を実施いたしました。

「SMBC働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（※）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となりました、日本機設工業株式会社に対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロス企業」となりました。

特に、日本機設工業株式会社は、以下のような取組と実績を有しておられます。

- ① Zoom や Chatwork 等のツールを活用し、テレワークが可能な部門での多様な働き方を実現
- ② 顧客別チーム制を採用し、チーム単位で業務シェア・残業時間を管理し業務の最適化を実現

さらに同社では、今後の更なる働き方改革に向け、経営トップが、「設計部門においては、テレワーク活用により多様な働き方を推進し、労働生産性の向上を実現、工事部門においては、現場主義の業界においても可能な範囲で有給取得率を高め、ワークライフバランス向上を図る」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、以下をコミットしておられます。

- ・ テレワークを継続し、本社は 40%以上、その他支店・営業所は 50%以上のテレワーク率を維持
- ・ 2022 年までに、中堅社員以下の有給休暇取得率を 100%にする
- ・ 2025 年までに、非正規雇用から正社員の転換実績 2~3 倍を目指し、社員育成に努める

三井住友銀行では、「SMBC働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。

（※）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。